平成25年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月12日

上場会社名　アゼアス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3161　　URL　http://www.azearth.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）沼尻　俊一
問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員管理本部長兼経理部部長　（氏名）羽場　恒彦　TEL 03-3865-1311
四半期報告書提出予定日　平成24年12月12日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年4月期第2四半期の連結業績（平成24年5月1日～平成24年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第2四半期	4,357	△19.1	15	△95.5	△5	—	△20	—
24年4月期第2四半期	5,384	23.5	335	304.0	334	295.7	198	311.7

（注）包括利益　25年4月期第2四半期　△21百万円　（—%）　24年4月期第2四半期　183百万円　（601.3%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第2四半期	△3.48	—
24年4月期第2四半期	33.76	33.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年4月期第2四半期	7,449	5,014	67.3
24年4月期	7,444	5,140	69.0

（参考）自己資本　25年4月期第2四半期　5,014百万円　24年4月期　5,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	0.00	—	17.00	17.00
25年4月期	—	0.00			
25年4月期（予想）			—	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 4月期の連結業績予想（平成24年 5月 1日～平成25年 4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,100	△7.1	367	△28.7	351	△32.1	175	△35.1	29.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項」（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年4月期2Q	6,085,401 株	24年4月期	6,085,401 株
② 期末自己株式数	25年4月期2Q	171,757 株	24年4月期	173,757 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年4月期2Q	5,913,415 株	24年4月期2Q	5,882,654 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成24年12月13日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……P. 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……P. 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……P. 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……P. 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……P. 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……P. 3
３．四半期連結財務諸表 ……P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 ……P. 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P. 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……P. 8
（４）継続企業の前提に関する注記 ……P. 10
（５）セグメント情報等 ……P. 10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……P. 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州の債務危機による世界経済の減速懸念や長引く円高等、先行きが不透明な状況のまま推移し、内閣府が公表した10月の景気動向指数においては、「下方への局面変化」から「悪化」へ２か月連続で下方修正の判断が示されました。

このような環境下、当第２四半期連結累計期間においては、防護服・環境資機材事業、たたみ資材事業、アパレル資材事業とも減収傾向であったことに加え、利益面では、年金制度設計変更に伴う退職給付費用、上場関連費用、本社社屋建替えに伴う解体撤去費用等特別な要因による費用が集中したため当第２四半期連結累計期間の売上高は、4,357百万円（前年同四半期比19.1％減）、営業利益は15百万円（前年同四半期比95.5％減）、経常損失は5百万円（前年同四半期は経常利益334百万円）、四半期純損失は20百万円（前年同四半期は四半期純利益198百万円）となり減収減益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

主力事業であります防護服・環境資機材事業におきましては、東日本大震災の復興需要が、当第２四半期連結累計期間においては、やや落ち着いて推移しました。この結果、防護服・環境資機材事業の売上高は1,863百万円（前年同四半期比26.3％減）、セグメント利益（営業利益）は151百万円（前年同四半期比59.9％減）となり減収減益となりました。

たたみ資材事業におきましても、震災の本格的な復興は今後見込まれるものの、当面の需要は落着いて推移し、比較的利益率の高い畳表等の販売が低調に推移しました。この結果、たたみ資材事業の売上高は967百万円（前年同四半期比6.1％減）、セグメント利益（営業利益）は37百万円（前年同四半期比41.9％減）となり減収減益となりました。

アパレル資材事業におきましては、販売減少傾向であるカジュアル、スポーツ分野に加え、前連結会計年度は比較的好調であったユニフォーム分野が販売減少傾向となり売上面、利益面とも厳しい状況が続き、利益確保のため経費削減に取組みました。この結果、アパレル資材事業の売上高は1,054百万円（前年同四半期比20.7％減）となり減収でしたが、セグメント利益（営業利益）は69百万円（前年同四半期比13.9％増）となり増益となりました。

これらに加え利益面では、営業外費用に上場関連費用22百万円、特別損失に本社社屋建替えに伴う固定資産除却損12百万円を計上致しました。これらはいずれも特別な要因による費用であり、当第２四半期連結累計期間においては、経常利益以下の利益項目は赤字となりましたが、通期ではいずれも利益確保ができる見込みです。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費の全社費用は、261百万円であります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.0％減少し、5,983百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が565百万円減少、繰延税金資産が13百万円減少し、現金及び預金が442百万円増加、商品及び製品などのたな卸資産が82百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.5％増加し、1,465百万円となりました。これは、主として本社社屋建替えに伴う建設仮勘定の増加などにより有形固定資産が43百万円増加、退職給付引当金の増加等の影響で繰延税金資産が増加したことなどにより投資その他の資産が24百万円増加したことなどが原因であります。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて4百万円増加し、7,449百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.6％増加し、1,974百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が208百万円増加し、法人税の納付等により未払法人税等が126百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.6％増加し、460百万円となりました。これは、主として

年金制度設計変更の影響等で退職給付引当金が73百万円増加し、社債が15百万円減少したことなどによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.4％減少し、5,014百万円となりました。これは、主として配当や四半期純損失により利益剰余金が125百万円減少したことなどによります。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて490百万円増加し、当第２四半期連結会計期間末には1,681百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、633百万円（前年同四半期は、119百万円の獲得）となりました。収入の主な内訳は、売上債権の減少567百万円、仕入債務の増加209百万円、退職給付引当金の増加73百万円等であります。支出の主な内訳は、法人税等の支払額142百万円、たな卸資産の増加80百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、20百万円（前年同四半期は、12百万円の支出）となりました。支出の主な内訳は、本社社屋建替えに伴う建設仮勘定など有形固定資産の取得による支出41百万円、無形固定資産の取得による支出15百万円、本社社屋建替えの解体撤去費用9百万円であります。収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入48百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、123百万円（前年同四半期は、121百万円の支出）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額99百万円、社債の償還による支出25百万円等であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年４月期の連結業績予想につきましては、平成24年９月７日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年５月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年４月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年10月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,621,149	2,063,866
受取手形及び売掛金	3,027,014	2,461,112
商品及び製品	1,088,905	1,208,588
原材料	216,186	178,763
その他	99,342	76,883
貸倒引当金	△9,897	△5,679
流動資産合計	6,042,700	5,983,535
固定資産		
有形固定資産	1,015,479	1,059,298
無形固定資産	126,902	122,411
投資その他の資産		
投資有価証券	133,147	123,829
その他	127,602	161,024
貸倒引当金	△1,124	△965
投資その他の資産合計	259,625	283,888
固定資産合計	1,402,007	1,465,597
資産合計	7,444,708	7,449,132
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489,662	1,698,546
短期借入金	13,700	13,700
1年内償還予定の社債	40,000	30,000
未払金	51,597	72,574
未払法人税等	141,614	14,817
賞与引当金	63,000	60,000
役員賞与引当金	20,000	－
その他	86,670	84,804
流動負債合計	1,906,243	1,974,443
固定負債		
社債	130,000	115,000
退職給付引当金	179,396	252,762
役員退職慰労引当金	88,840	92,460
固定負債合計	398,236	460,222
負債合計	2,304,480	2,434,666

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年４月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年10月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,052,317	1,052,877
利益剰余金	3,255,529	3,130,105
自己株式	△22,921	△22,657
株主資本合計	5,172,570	5,047,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,679	2,582
為替換算調整勘定	△43,021	△36,087
その他の包括利益累計額合計	△32,342	△33,504
純資産合計	5,140,228	5,014,466
負債純資産合計	7,444,708	7,449,132

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年５月１日 至 平成23年10月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年５月１日 至 平成24年10月31日）
売上高	5,384,131	4,357,687
売上原価	4,295,948	3,562,866
売上総利益	1,088,182	794,821
販売費及び一般管理費	752,993	779,637
営業利益	335,189	15,183
営業外収益		
受取利息	662	388
受取配当金	1,292	1,905
受取賃貸料	1,340	1,337
その他	1,214	711
営業外収益合計	4,509	4,342
営業外費用		
支払利息	1,772	1,199
為替差損	3,297	1,806
上場関連費用	－	22,000
その他	20	26
営業外費用合計	5,090	25,032
経常利益又は経常損失（△）	334,609	△5,505
特別利益		
貸倒引当金戻入額	211	－
投資有価証券売却益	－	29
特別利益合計	211	29
特別損失		
固定資産売却損	29	－
固定資産除却損	366	12,357
減損損失	792	2,000
投資有価証券売却損	－	15
特別損失合計	1,189	14,373
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	333,631	△19,849
法人税、住民税及び事業税	144,128	17,416
法人税等調整額	△9,116	△16,664
法人税等合計	135,012	751
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	198,619	△20,601
四半期純利益又は四半期純損失（△）	198,619	△20,601

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年５月１日 至 平成23年10月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年５月１日 至 平成24年10月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	198,619	△20,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,493	△8,096
為替換算調整勘定	△10,042	6,934
その他の包括利益合計	△15,535	△1,161
四半期包括利益	183,083	△21,763
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	183,083	△21,763
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年５月１日 至 平成23年10月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年５月１日 至 平成24年10月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	333,631	△19,849
減価償却費	33,816	35,696
減損損失	792	2,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,411	△4,387
賞与引当金の増減額（△は減少）	11,600	△3,000
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△20,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△3,558	73,195
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△18,220	3,620
受取利息及び受取配当金	△1,955	△2,293
為替差損益（△は益）	448	△281
支払利息	1,772	1,199
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△13
固定資産売却損益（△は益）	29	－
固定資産除却損	366	12,357
売上債権の増減額（△は増加）	365,834	567,794
たな卸資産の増減額（△は増加）	△521,693	△80,557
仕入債務の増減額（△は減少）	82,694	209,911
前渡金の増減額（△は増加）	16,025	12,554
未払金の増減額（△は減少）	19,511	△1,832
未払消費税等の増減額（△は減少）	△61,535	△11,933
その他	5,299	813
小計	263,449	774,992
利息及び配当金の受取額	1,889	2,219
利息の支払額	△1,768	△1,236
法人税等の支払額	△144,422	△142,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,147	633,075
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16	－
定期預金の払戻による収入	－	48,185
投資有価証券の取得による支出	△1,838	△1,635
投資有価証券の売却による収入	－	169
有形固定資産の取得による支出	△10,968	△41,811
有形固定資産の売却による収入	925	－
無形固定資産の取得による支出	－	△15,000
有形固定資産の除却による支出	－	△9,885
保険積立金の積立による支出	△1,033	△1,027
その他	311	410
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,619	△20,594

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年５月１日 至 平成23年10月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年５月１日 至 平成24年10月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△30,000	－
社債の償還による支出	△25,000	△25,000
自己株式の処分による収入	15,244	824
配当金の支払額	△81,943	△99,734
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,699	△123,910
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,154	2,332
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△18,326	490,902
現金及び現金同等物の期首残高	1,151,965	1,190,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,133,638	1,681,880

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年５月１日　至　平成23年10月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	防護服・環境資機材	たたみ資材	アパレル資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,529,407	1,030,804	1,330,087	4,890,300	493,831	5,384,131	—	5,384,131
セグメント間の内部売上高又は振替高	191	—	2,150	2,342	23,789	26,132	△26,132	—
計	2,529,599	1,030,804	1,332,238	4,892,642	517,620	5,410,263	△26,132	5,384,131
セグメント利益	378,650	65,097	61,241	504,989	28,814	533,803	△198,613	335,189

（注）１　「その他」の区分は中国子会社であります。

２　セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額1,794千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△200,408千円であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年５月１日　至　平成24年10月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	防護服・環境資機材	たたみ資材	アパレル資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,863,504	967,648	1,054,931	3,886,084	471,603	4,357,687	—	4,357,687
セグメント間の内部売上高又は振替高	133	—	4,191	4,324	12,583	16,908	△16,908	—
計	1,863,637	967,648	1,059,123	3,890,409	484,186	4,374,595	△16,908	4,357,687
セグメント利益	151,920	37,811	69,781	259,514	15,140	274,655	△259,471	15,183

（注）１　「その他」の区分は中国子会社であります。

２　セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額1,928千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△261,399千円であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年５月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これにより当第２四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。